

脊椎動物



タヌキ

タヌキ

体長 50～60cm

ハクビシンやアライグマに似るが、模様
の無い、ふさふさの尾で区別できる。



ニホンノウサギ

ニホンノウサギ

体長 45～54cm

草原や森林などに生息、夜行性。食物
は植物の葉、芽、樹皮等。寿命は4年程。



カワセミ

カワセミ

全長 17cm 留鳥

輝く緑色の翼とコバルト色の
背、オレンジ色の腹と黒色の長い嘴
(雌の下嘴は赤色)が特徴。



モズ

モズ

全長 20cm 留鳥

尖った嘴で昆虫や小動物を捕まえる。
小枝の先にカエルやバッタを刺す(モズのはやにえ)。



ジョウビタキ

ジョウビタキ

全長 14cm 冬鳥

雄は灰白色の頭と黒い顔、オレンジ色の
腹。雌は頭部が淡褐色。雌雄ともに
翼に白斑。



シジュウカラ

シジュウカラ

全長 14.5cm 留鳥

黒い頭と白い頬、喉から延びるネク
タイ状の黒い縦線(雄は太い)が特
徴。

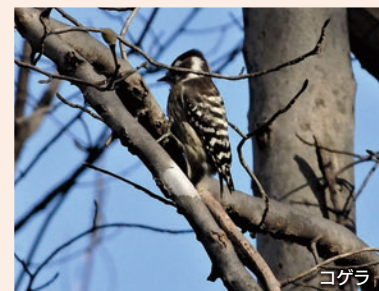


カルガモ

カルガモ

全長 60cm 留鳥

体は褐色で泳いでいるとき翼の先
に白い帯が目立つ。嘴は黒で先端部
は黄色。足は橙色。雌雄はよく似る。



コゲラ

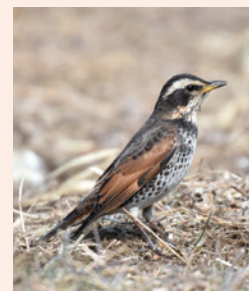
コゲラ

全長 15cm 留鳥

国内のキツツキ類で最小。背と翼
に黒と白のまだら模様。平地や低
山に住む。



ヒヨドリ 全長 28cm 留鳥(漂鳥)



ツグミ

全長 24cm 冬鳥



アオサギ

全長 93cm 留鳥



シロハラ

全長 25cm 冬鳥



アカゲラ

全長 24cm 留鳥



キジ



ミナメダカ

キジ

全長 81cm 留鳥

おす 雄は顔の赤い肉冠、黒色で緑色の光
たく 沢のある胸と腹、長い尾羽、雌は黄褐
しょう 色の体と長い尾羽。

ミナメダカ (ニホンメダカ)

体長 30~40mm

「目高」の名は目が身体に比べて大きく、前方に飛び出していることによる。



鳥について



コラム

この公園には、50種類以上の小鳥たちが訪れます。
野鳥の「渡り区分」の種類は、夏鳥（春に南から日本に来て秋に帰る鳥）・冬鳥（秋に日本より北から来て春に帰る鳥）・留鳥（年中同じ地域に生息する鳥）・漂鳥（国内を季節移動する鳥）・旅鳥（春秋の移動の途中に日本に立ち寄る鳥）などです。
バードウォッチングの際に、双眼鏡を使うと楽しみがより膨らみます。野鳥を覚えるためには、鳴き声、姿かたち、色彩、行動などをよく観察し、図鑑で調べてください。